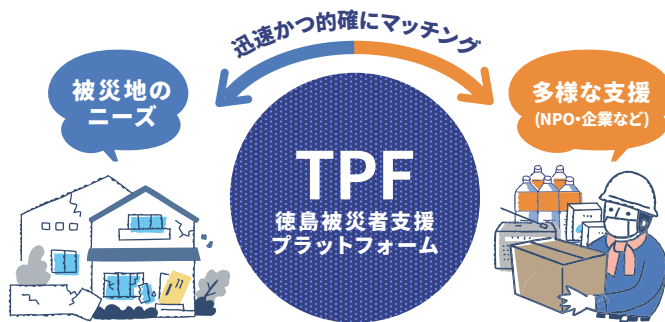


TPFについて



被災地のニーズ×多様な支援

徳島県内における災害発生時に、「被災地のニーズ」と「多様な支援」の迅速かつ的確なマッチングにより、円滑な被災者支援につなげることを目的とする徳島県域の災害中間支援組織です。

主な支援分野

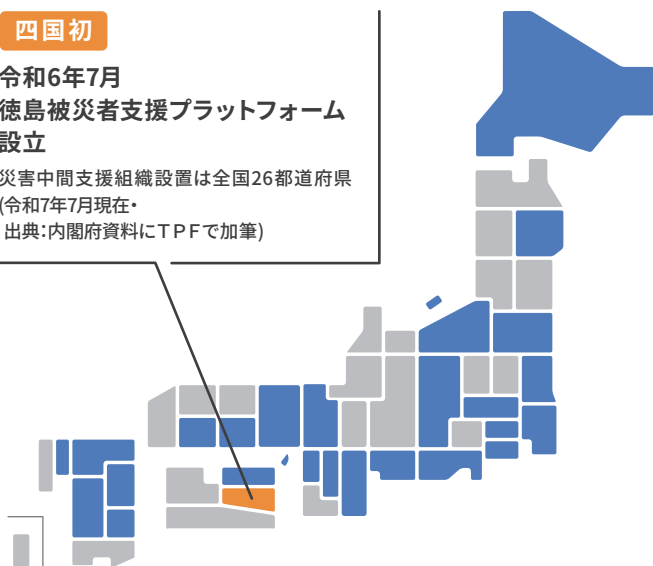
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 物資 | ☐ 避難所 | ☐ 暮らしの再建 | ☐ 保健医療福祉/要配慮者 |
| ☐ 在宅 | ☐ 子ども | ☐ 家屋保全 | ☐ 応急仮設住宅 |
| ☐ ペット | ☐ 外国人 | ☐ 災害公営住宅 | ☐ コミュニティ形成 |
| ☐ 生業 | ☐ 食と栄養 | | |

都道府県域の災害中間支援組織の設置状況

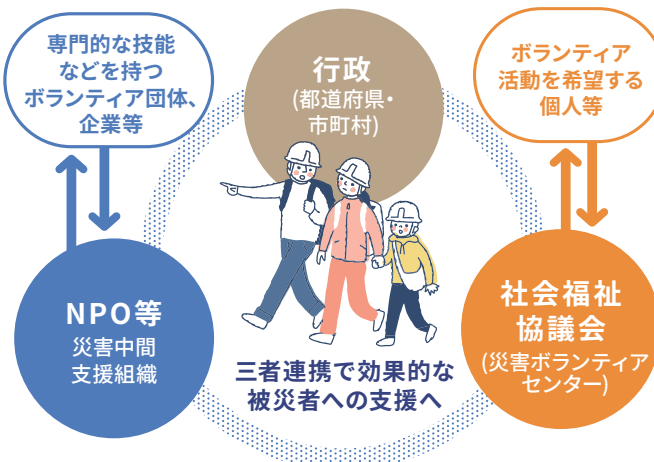
四国初

令和6年7月
徳島被災者支援プラットフォーム
設立

災害中間支援組織設置は全国26都道府県
(令和7年7月現在・
出典:内閣府資料にTPFで加筆)



TPFのポイント



●三者連携

三者連携とは、行政、社会福祉協議会(災害ボランティアセンター)、NPO等の三者が、それぞれのリソースを持ち寄り、連携・協働することで、被災者の困りごとやニーズのヌケ・ムラ・オチ・モレをふせぐことです。なかでも災害中間支援組織は、被災地内外から支援に関わるボランティア団体、企業等のコーディネーションを担っています。



●災害中間支援組織とは？

災害中間支援組織とは、「被災者のため、自発的かつ組織的に支援を行うNPO等の活動をサポートし、行政・社協・NPO等などのセクター間の連携を進め、課題解決のための被災者支援コーディネーションを行う組織」です。(出典:JVOD) 国の防災基本計画にも災害中間支援組織の強化や役割が記載され、現在、全国都道府県での設置が目指されています。

理事長挨拶



徳島大学 環境防災研究センター
副センター長
上月康則

徳島被災者支援プラットフォーム(TPF)は、迫り来る「南海トラフ巨大地震」や激甚化する「豪雨災害」などの大規模災害に備え、県内の関係団体が連携し、「誰一人取り残さない被災者支援」を目指して設立されました。

災害時、被災者の生活再建を支えるためには、行政だけでなく民間・地域の力が不可欠です。TPFは、平時から関係団体との連携を深め、いざ災害時には迅速かつ円滑な支援活動を展開できる体制を整えて参ります。本趣旨にご賛同いただける皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

沿革

令和元年 12月	● 徳島復興指針策定 「事前復興」の中に「災害ケースマネジメント」を位置づけ
令和4年 6月	● 徳島県災害ケースマネジメント推進協議会設立
令和5年 1月	● 徳島県地域防災計画改正 災害ケースマネジメントによる被災者支援を明記
令和5年 3月	● 徳島県災害ケースマネジメント手引書策定 ● 徳島県被災者支援推進ネットワーク会議設立
令和6年 7月	● 徳島被災者支援プラットフォーム(TPF)設立
令和6年 8月	● 台風10号接近に伴う「徳島県災害対策本部」に参加
令和6年 9月	● TPF設立記念フォーラム開催
令和6年 10月	● 令和6年奥能登豪雨への支援活動参加
令和7年 1月	● 徳島県CPX(災害対策本部訓練)参加
令和7年 2月	● TPF・徳島県・JVODによる協定締結

構成団体(令和7年7月現在・順不同)

- 徳島大学(環境防災研究センター)
- 一般社団法人さいわい
- 徳島県士業ネットワーク推進協議会(事務局:徳島弁護士会)
- 一般社団法人徳島県社会福祉士会
- 認定NPO法人フードバンクとくしま
- 公益社団法人徳島県建築士会
- 社会福祉法人徳島県社会福祉協議会
- 徳島県(安心とくしま)
- 認定NPO法人とくしま県民活動プラザ

協定自治体・団体(令和7年7月現在)

徳島県 JVOD